

寄宿舍便り

11月



令和5年11月10日発行

第10号

文責 立野

4月に盲・聾の舎生全員に『舎食で食べたいもの調査』があり、皆さんのリクエストに応えようと栄養教諭が献立を作成しています。先日の夕食に本校からのリクエスト、『アイスクリーム』が提供され、いつもは静かに味わって食べる皆さんが、「わっ、アイス！」と大興奮。シャリシャリの食感を味わいながら、アイスについて語り、「次は、〇〇〇が食べたいなあ〜。」の声が聞こえてきました。寒い季節、しっかり食べて、寝て、毎日元気に登校できますよう、よりていねいな健康管理に努めていきます。ご家庭の方でもご協力、よろしくお願いします。

万々に備えて！日頃から施錠の徹底に心がけましょう



9月21日（木）、10月2日（月）に不審者対応の職員研修と避難訓練をそれぞれ熊本聾学校寄宿舍と合同で行いました。

21日（木）の合同職員研修では、熊本東警察署のスクールサポーターの方を講師に迎え、①不審者が夕食中に食堂の窓から侵入、②夕食後の自由時間に建物周辺で不審者発見の2つの想定で職員の動きを見て頂き助言を頂きました。誰か分からない人を見かけたときは、「何かご用ですか？」と声をかけること、舎生の安全を守りながら職員自身の身も守りつつ警察到着までの時間（5分間）を耐えてほしいなどの助言をいただきました。実際に職員2人で不審者と対峙しましたが、5分間がとても長く感じ、警察到着と聞いた際は、「やっと来てくれた。」と安堵しました。また、防犯情報等の配信に加え痴漢撃退機能や防犯ブザーが搭載された警視庁防犯アプリ『デジポリス』の紹介があり、防犯グッズの一つとして活用できると感じました。

2日（月）の合同避難訓練は、19:20に赤外線センサー発報の想定で訓練を行いました。事前に周知はしていましたが、鳴り響くセンサー音や「みかん箱が届きました。」の放送を聞き、初めは驚く舎生も見られましたが、職員の指示に従い、部屋にカギをかけ電気を消し、静かに待機すると、とても落ち着いた行動をとることができていました。「本当に不審者が来たら怖いと思った。」と舎生の感想の中にもあり、日頃から施錠の徹底、迅速な報告・連絡・相談、防犯グッズの確認、来訪時のインターホン対応など予防対策を徹底し、安心安全な寄宿舍生活が送れるように努めていきます。（本田）

ゆず風呂に入って無病息災



今年度は冬至の前日12月21日（木）にゆず風呂を予定しています。ゆずを湯船に浮かべ香りを楽しみながら皆さんでリラックスできたらと考えています。お肌の弱い方・配慮が必要な方は職員までお知らせください。よろしくお願いします。（田川）



感染症対策



現在、新型コロナウイルス感染症は減少傾向にあるものの、インフルエンザは依然として流行している状況にあります。

寄宿舍でも健康観察や手洗い、換気を徹底して参りますが、ご家庭でも感染症への予防・対策、そして万々に備え、マスクの準備もよろしくお願いします。

（寄宿舍主任 村上）



最近の生活の様子をお知らせします

男子棟

おやつを近くのお店へ買いに行ったり、食べに出かけたり、校外学習で必要な現金をコンビニ ATM で下ろしたりとそれぞれが考えて時間を過ごしています。高等部生と小学部生と一緒に音楽を聴いたり、談笑したり微笑ましい様子も見られます。専攻科生は、学習に集中しています。『夜は静かに』を周りは心がけています。高等部普通科2年の舎生さんは、大好きな玉ねぎを使った料理『オニオンリング』に挑戦しました。小麦粉、片栗粉とマヨネーズなどで作った衣にオニオンをくぐらせ、中火でからっと黄金色に。揚げたてをパクとしたときの表情は幸せいっぱい笑顔でした。他の舎生さんからも調理の希望があがっています。どんな料理ができあがるのか楽しみです。(田川)



先輩との会話は勉強になります！



睡魔と戦いながら…



サクサク揚がるかな。

女子棟

下校後に生活訓練室でクッキー作りを行いました。100均で購入したクッキー生地をそれぞれでこね、型抜き、トッピングをしました。型抜きは、大小のハートや星、魚、熊など様々な型があり、「どれにしようかな～」と悩みながらもニコニコ笑顔で楽しみました。トッピングは、チョコやゼリーから選んで自由に並べたり、名前を作ったりしました。

初めてクッキー作りをする舎生もあり、工程の中でスムーズな作業と苦戦する場面もありましたが、協力しながら、楽しく作ることができました。焼き上がったクッキーは、みんな満面の笑みで「おいしい！100均でもこんなにおいしいんだ！」と驚きとともに次から次にクッキーを口に運ぶ舎生でした。(中村)



材料をもみもみ☺



型抜き中！



トッピング中！！



できました♡